



ぴよぴよ

2026年 9月
たかがみねこども園
北区鷹峯土天井町53
TEL: 491-3300

9月の予定

☆タッチケア サロン！

(9/15・火) AM10:00~11:30 場所：友遊館

講師の先生をお招きし、親子のふれあい遊びを教えてくださいます。お母さまがお歌をうたいながら赤ちゃんを撫でたりさすったりしながらリラックスさせて、親子の愛情を深めていきます。

※ 事前予約は9月12日までにしてくださいますようお願いいたします。なお、予約者がおられない場合は、友遊館でのお遊び会になります。

※ 10組限定としますので、来園される場合は、必ず事前予約をしてください。

☆身長・体重をはかろう♪&友遊館で遊ぼう

(9/28・月) AM10:00~11:30 場所：友遊館

『身長・体重をはかろう』は10:00から行います。赤ちゃん用の計測器もご用意しています。その後、友遊館で遊びます。

《来園の際のお願い》

園へお越しの際には、

- 事前に検温をしてください(保護者・お子さま)
- 発熱(37.5度以上)や風邪の症状(咳・鼻水・下痢など)がある場合は利用をご遠慮ください。
- お茶などは各自でご用意ください。

ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



～おすすめ絵本～

『おいもさんがね…』

作・絵：とよた かずひこ 発行：童心社

おいもさんたち、地面から顔を出しました。つるを力いっぱいひっぱったら…「すっぽ～ん！」
ごろごろ坂を転がって、水に落ちてしまいました。「ひゃ～つめたい！」そこへ“ぽっぽっぽっ”とやってきたのは…？
食べ物シリーズでとっても楽しい乳児さんにぴったりの絵本です。



「イヤ！」も成長のひとつ

「イヤ!」「しない!」「自分でする!」と、何を言っても「イヤ」と言われて、どうしたらいいのか困ってしまうことはありませんか？

2歳前後になると、「一人でやってみたい」「自分で決めたい」という気持ちが少しずつ芽生えてきます。しかし、まだ、自分の思いを上手に言葉で伝えたり、感情をコントロールしたりすることは難しいため、「イヤ!」という言葉や泣く、怒るといった行動で表現することがあります。「イヤ!」が続くと、大人もつい「どうして言うことを聞いてくれないの?」と思ってしまうよね。そんなときは、まず「イヤなんだね」「自分でやりたかったんだね」と、子どもの気持ちを受け止めてみましょう。「わかってもらえた」と感じることで、子ども自身が少しずつ心を落ち着かせることにつながります。また、何でも大人が決めてしまうのではなく、「靴は赤と青、どっちを履く?」「先に歯みがきする?それとも着替える?」などの選択肢を用意し、その中から子どもが選ぶということもおすすめです。「自分で決めた!」という経験が、一人でやってみようとする気持ちにつながります。もちろん、危険なことや、どうしても守らなければならない約束があるときには、子どもの思いをすべて受け入れる必要はありません。「したかったね。でも、道路では手をつなごうね」などと、気持ちを受け止めながら、してはいけないことを短く伝えましょう。それでも気持ちが切り替えられず、大泣きしたり怒ったりすることもあります。そんなときは、すぐに気持ちを切り替えさせようとせず、そばで見守りながら落ち着くのを待つことも大切です。落ち着いてから「悲しかったね」「自分でやりたかったね」と一緒に振り返ってみましょう。

毎日「イヤ!」と向きあうのは、大人にとっても大変なこと。いつも上手に対応できなくても大丈夫です。忙しいときや余裕がないときには、つい叱ってしまうこともあります。イヤイヤ期は、子どもが「自分」を育てている大切な時期です。

大人もがんばりすぎず、子どもの気持ちに寄り添いながら、親子で少しずつ乗り越えていきましょう。

